

IKUNO未来教育ネットワークについて

生野区役所

「IKUNO未来教育ネットワーク」 ～産官学+地域の連携で育てる生野っ子～



1. 生野区をめざす新しい教育環境

その① 産官学+地域も連携した「チーム学校」を実現し、
魅力的な大人や職業に出会う機会を作る

その② 「生野区西部地域学校再編整備計画」により適正
規模の学校に再編し、小中一貫教育を導入する

その③ 学校跡地を活用した「まちぐるみ教育・みんなの学校」を実現
し、学校教育にも連動させる



モデル校として「IKUNO未来科」のカリキュラムを義務教育学校生野未来学園に導入²

2. 「IKUNO未来教育プロジェクト」の3ステップ

令和2年度～

Step 1 産官学+地域連携の教育ネットワークを「生野区全体」で作る

令和3年度～

Step 2 生野区のコアカリキュラムとなる「IKUNO未来科」を
産官学+地域連携で新校の校長・教職員と共に作っていく

令和4年度～

Step 3 学校跡地に入る事業者も含めて「IKUNO未来科」の充実
と課外・長期休業・卒業後の「まちぐるみ教育」を実現

【これまでの取り組み】

H29年8月：学校再編に伴う新たな教育内容として「生野の教育」を提示
キーワード「自立（自律）学習」「キャリア教育」「チーム学校」

H30年4月～：性・生教育を推進する「生きるチカラまなびサポート事業」開始

令和2年1月：区内小中学校の教員と「生きるチカラ学びサポート事業」
アドバイザーによるワークショップを開催

並行して学校再編と新校開校に向けた校長・教職員の話し合いや企業との意見交換を、令和4年開校の3校の小中一貫校開校に向けて継続

Step 1 「IKUNO未来教育ネットワーク」の設立

現在の「生きるチカラまなびサポート事業」の講師登録企業や次世代育成に関心のある企業・団体に呼びかけ、生野の子どもたちの育成に関わる産官学・地域ネットワークを設立し、令和2年度中に「IKUNO未来教育フォーラム」を開催。

産

区内外の企業・民間団体による
学校支援メニューや講座の提供
「IKUNO未来科」策定に参画

官

区役所：区内小中学校のニーズに
応じて支援メニューや講座を提供
市教委：「IKUNO未来科」カリ
キュラム策定を支援

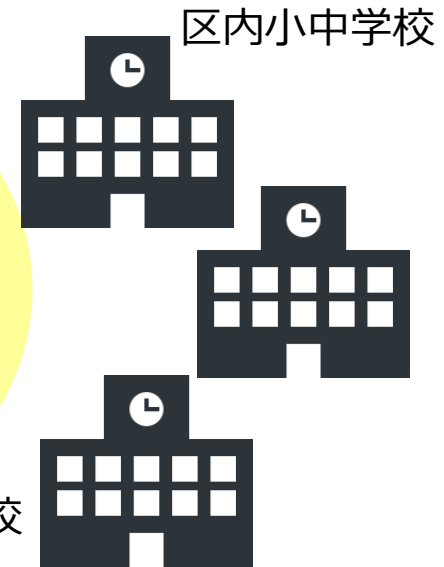
学

大阪教育大学との連携
「IKUNO未来科」策定に参画
その他大学・区内高校等との連携

IKUNO未来科



大阪市立義務教育学校
生野未来学園



地域

地域活動や「IKUNO未来科」を
通じた学び・体験の場の提供
防災教育やまちづくりへの参画

「IKUNO未来教育フォーラム」の開催結果はこちら→

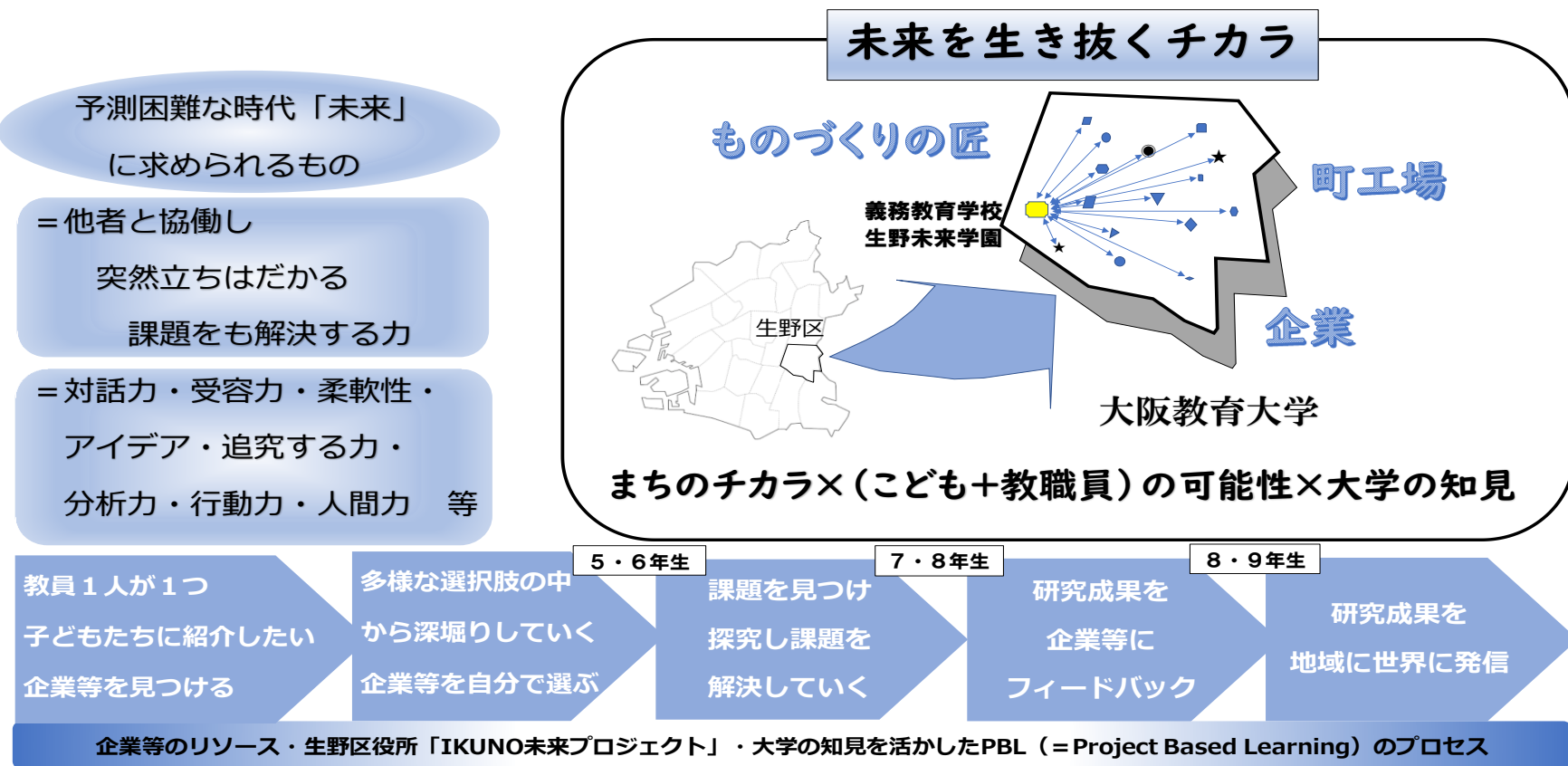


Step 2. 「IKUNO未来科」 コアカリキュラム策定

生野のまちのリソースを活かし進路選択の幅を広げる
IKUNO未来科のイメージ

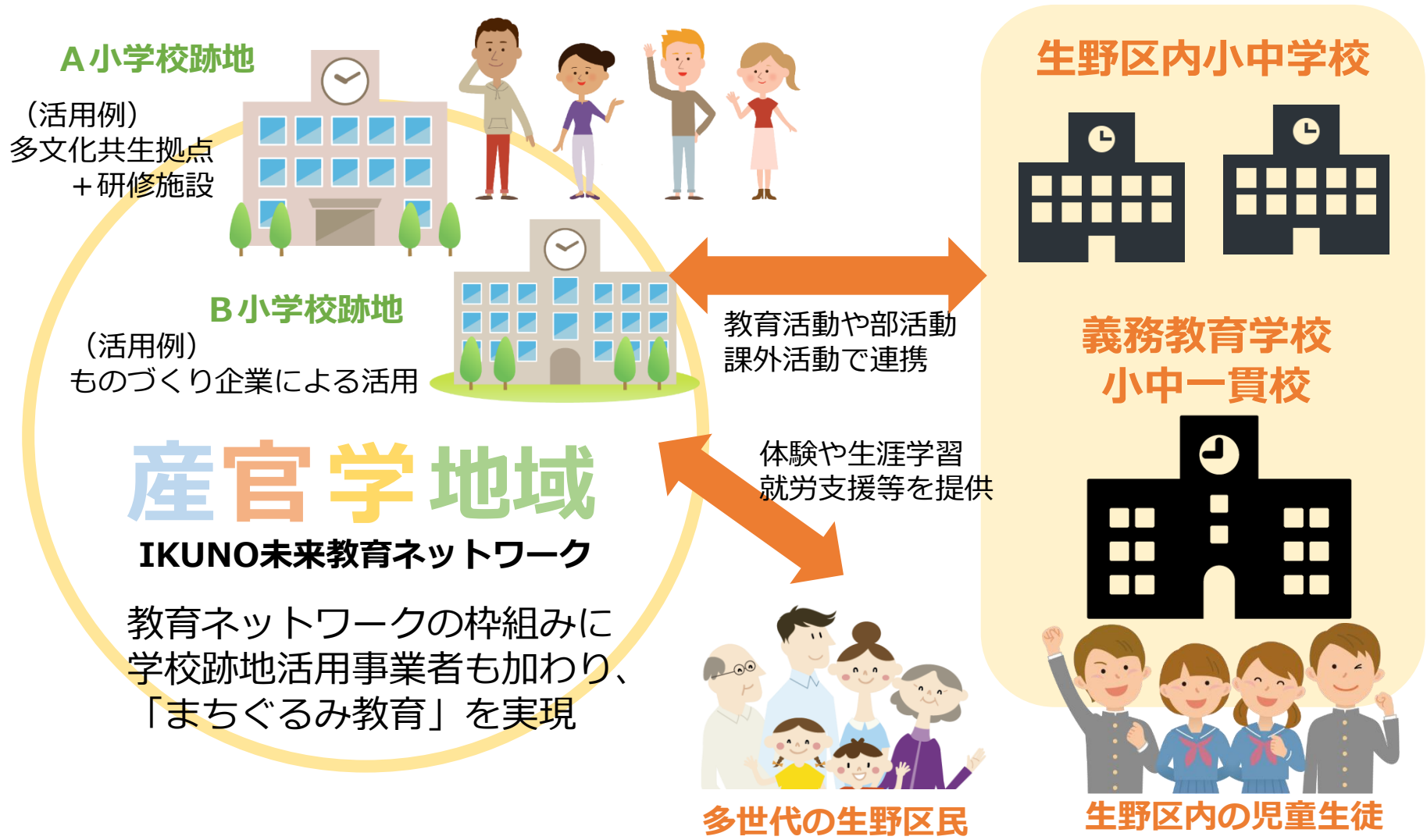
* IKUNO未来科は、9年間 教科横断的に産官学連携して
取り組む「大阪市立義務教育学校 生野未来学園」の独自教科です

IKUNO未来科の目的 生野のまちには「ものづくりの匠」や世界に誇る技術のある「町工場」、人の喜びや希望につながる「企業」など、これからの時代を生きるこどもの学びにつながる教育的資源がたくさんあります。IKUNO未来科では、働く人と出会い・働く人の情熱にふれ・直面する課題を解決することにチャレンジすることを通して、まちの良さ・スゴさを発見し、生野のまちに誇りを持って社会に役立つ人として成長する素地を培います。



Step3. 「まちぐるみ教育・みんなの学校」の実現

区内小中学校と産官学・地域連携の連携である「IKUNO教育ネットワーク」が、令和3年度より「学校跡地を核としたまちづくり構想」の目標とする「まちぐるみ教育・みんなの学校」とも連動して生野区民の体験や生涯学習にも関与していく。



【参考】産官学＋地域による学校支援メニュー例

生野区の教育環境を充実するための、支援メニューとして想定しているもの

キャリア教育支援

- ・プロによる出前授業
- ・工場・会社見学受け入れ
- ・職業体験学習受け入れ
- ・適性調査・キャリア講座
- ・起業体験学習など

STEM教育支援

- ・1人1台PCの活用支援
- ・プログラミング教育の支援
- ・研究者による理科の実験
- ・問題解決型学習の課題提供
- ・専門性の高い学びの提供

校内研究支援

- ・「IKUNO未来科」や校内研究に対し、学校ニーズに応じてカリキュラムや授業づくりに参画
- ・プロジェクト型学習の提案

部活動支援

- ・スポーツに関わる企業による部活動支援
- ・副業可の企業による部活動支援員制度の周知
- ・区内児童生徒の発表の場の提供など

課外活動支援

- ・長期休みの学習支援
- ・eスポーツやプログラミング等の体験機会の提供
- ・親子で参加できるイベントの開催

学校サポート

- ・ICT教育のサポートなど学校支援人材として参画
- ・教職員の働き方改革への助言・サポート
- ・通学路安全対策への支援



「できることを、できるだけ」それぞれの企業・団体の得意なことや余力でできることをご提案いただき、学校とメニューを共有します。